



平和の尊さを感じてきました

11月27日(月)～28日(火)の一泊二日で、6年生が長崎へ修学旅行に行きました。修学旅行の目的は、以下の3点でした。

- 長崎の史跡を見学し、歴史をしのび、原子爆弾の落とされた地を訪ね、平和への願いを深め、学ぶことができる。
 - 各地の施設を見学する中で、公衆道徳を身につけると共に、規律ある行動をすることができる。
 - 仲間や命に感謝して、仲間とのつながりを深めることができる。
- (「修学旅行のしおり」より)

この目標を達成するために、子供達は前向きな態度で2日間を過ごすことができました。特に、戦争についての学習では、さるくガイドの方と一緒に市内を歩きながら、教科書やインターネットでは知り得なかった話を聞き、あらためて戦争の悲惨さと平和の尊さを感じることができました。平和集会では、全校児童で折った鶴で作ったパネルを捧げ、平和を願うこともできました。この学びを忘れずに、今後も、どうすればこの平和な世界を守っていけるかを考えながら生活してほしいと思います。

また、家を離れ友達と一泊二日を過ごせたことは、何ものにも代え難い貴重な時間となったようです。地図を見ながら市内を歩いたり、お土産を一緒に悩んだり、眠りにつくまでいろんな話に花が咲いたり……。一生の思い出になったことでしょう。

6年生の保護者の皆様、修学旅行の準備や送迎をありがとうございました。おかげで有意義な時間を過ごすことができました。卒業まで3ヶ月余りです。その日まで、どうぞよろしくお願いいたします。



溝上のつぶやき・・・No.10

我が家のやんちゃ坊主、猫の虎治郎。通称トラ。そのトラが大好きな先住猫のレオン。我が家の保護猫第1号のレオンは、犬派の私を猫派に変えた張本人です。詳しいことは、またの機会につぶやかさせていただきます。

レオンは我が家に来て約13年が過ぎます。主人の職場に迷い込み、連れて帰ったのが生後3～4ヶ月程だったのでしょうか？グレーの鯖猫で品があり、顔立ちもきれいな猫でした。そのレオンも、この頃は老いを感じる場面が多くなってきました。ヒョイと上れていテーブルには、やっと引っかかって上れる感じになり、歯が抜け、柔らかい物しか食べられなくなりました。ニャーと口を開けるのですが、鳴き声は全く聞こえません。(この現象を我が家では「サイレントニャー」と言っています。)

実は私も膝が痛く、先日天領病院を受診しました。働いている保護者の方に見つかってしまいましたので、潔く公開させていただきましたが、自分自身も老いを感じているところです。ですので、レオン相手に「ねえ、レオン。老いていくのはお互い大変だね。」とつい話しかけてしまいます。そんな私の気持ちを察してくれているのか、思慮深く私をじ～っと見上げ、サイレントニャーを返してくれるレオンなのでした。